

令和●年度  
居住サポート住宅改修事業

完了実績報告 必須書類様式  
改修工事【共同居住型以外】

交付申請をした年度の様式をご使用ください。

\*記入および提出の注意事項

本様式は、【共同居住型以外】の補助金の申請を行う「完了実績報告」に必要な書類の様式を収めたものです。上掲の標題が当該事業用のものであることを確認してください。

別紙「記入例」の注記を参照し、書類を作成してください。

必ず事前審査(電子ファイルを交付事務局に送り内容を調整する)を済ませてから、このExcelとPDF化した様式を他の提出書類と共に、一括して電子メールで送付してください。

※様式のPDFは正式な提出時のみで結構です。

[書式の使い方について]

あらかじめ計算式が埋め込まれたセルがあります。

不用意な操作で計算式を壊したり、削除されたりしないようにしてください。

ただし、設定に不具合がある場合は、正しい内容で上書きしていただいで結構です。

※原則として **オレンジに着色したセル** に記入していただきます。

**白色のセル**

は、自動的に記入されるセルです。

提出後に交付事務局が使用しますので計算式を壊さないようにご注意ください。

• Excel形式でファイルを提出される際には、保存する電子ファイルの保存形式をMicrosoft社のExcel2007以降のバージョン形式としてください。

[記載上の注意]

- 用紙の大きさは、日本工業規格で定めるA4とし、縦位置を基本としてください。
- PDF化したとき文字が切れないように、最後にご確認ください。
- 「住宅の名称」は居住安定援助計画に記載する住宅の名称と一致させてください。
- 「提出リスト」シートB2セルに申請者名（法人名または個人名）を記入してください。
- 居住サポート住宅改修事業（住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業費補助金）における共同事業実施規約は、共同事業者がいらっしゃる方のみご提出いただけます。

(申請者名)

株式会社 KS住宅

法人名または個人の場合は氏名をご記入ください。こちらに記入すると、以下の用紙には自動で入力されます。

記入例

【居住サポート住宅改修事業】完了実績報告提出書類リスト  
改修工事

居住サポート住宅の認定計画	複数住棟	<input checked="" type="checkbox"/>	複数住棟を同時に申請する	<input type="checkbox"/>
---------------	------	-------------------------------------	--------------	--------------------------

提出書類	書式名称	留意事項	申請者確認欄
本書類	◎ 提出書類リスト		<input checked="" type="checkbox"/>
確申	◎ 要件適合確認書（申請者）	同時申請時省略可能	<input checked="" type="checkbox"/>
確建	◎ 工事等に係る適合確認書（建築士）	必要な書類が揃っている事を確認し、チェックを入れてください。	<input checked="" type="checkbox"/>
様式1完	◎ 完了実績報告書		<input checked="" type="checkbox"/>
様式2完	◎ 精算額の算出総括表	同時申請時省略可能	<input checked="" type="checkbox"/>
様式3完	◎ 事業の概要及び補助要望額		<input checked="" type="checkbox"/>
様式4完	◎ 請求書		<input checked="" type="checkbox"/>
様式5完	◎ 事業費総括表		<input checked="" type="checkbox"/>
様式6完住戸一般	○ 対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】		<input checked="" type="checkbox"/>
様式6完共用	○ 共用部工事内容説明書【共同居住型以外】		<input checked="" type="checkbox"/>
様式6完子育て	○ 子育て支援施設工事内容説明書【共同居住型以外】		<input type="checkbox"/>
別紙1	◎ 改修工事前後の写真（外観・内観）		<input checked="" type="checkbox"/>
委任状	○ 委任状（事務担当者の変更がある場合）	同時申請時省略可能（事務担当者が同一）	<input type="checkbox"/>
面積按分参考	○ 面積按分表		<input checked="" type="checkbox"/>

添付資料	添付1	○ 対象建築物の権利関係を示す資料（登記全部事項証明書・賃貸借契約書の写し等）	交付申請時より変更がある場合に提出 完了申請日より3か月以内のもの	<input type="checkbox"/>
	添付2	○ 建築士免許証・建築士事務所登録証明書の写し（要件適合等、工事監理、耐震改修工事等）	交付申請時より変更がある場合に提出	<input type="checkbox"/>
	添付3	○ 建築士による工事監理報告書の写し	工事監理報告が必要となる場合に提出	<input type="checkbox"/>
	添付4	○ 検査済証の写し	確認申請が必要申請の場合に提出	<input type="checkbox"/>
	添付5	◎ 改修後の建物の設計図書（配置図、各階平面図、立面図、面積表、求積図）	立面図、前面図は、申請範囲内の改修工事範囲が確認できる場合必要	<input checked="" type="checkbox"/>
	添付6	○ 改修後の建物の住戸タイプごと及び共用部分の平面詳細図	平面図で工事内容が確認できる場合不要	<input type="checkbox"/>
	添付7	◎ 事業費の総額が確認できる請負契約書の写し		<input checked="" type="checkbox"/>
	添付8	◎ 工事費精算内訳が記載された精算書等、補助対象事業費が確認できる書類	交付時より変更がない場合不要	<input checked="" type="checkbox"/>
	添付9	◎ 請求書、領収書、送金伝票（入出金を確認できるもの）の写し		<input checked="" type="checkbox"/>
	添付10	○ 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するための必要な改修工事に伴う準備費用の支払いを証明する資料の写し ・金融機関等の第三者により公的に支払済みであることが証明できる資料	交付申請時に提出が出来ない場合のみ	<input type="checkbox"/>
	添付11	○ 子育て支援施設の適正運用が確認できる書類等		<input checked="" type="checkbox"/>
	添付12	○ その他、交付事務局が求める書類		<input type="checkbox"/>

◎：必須資料、○：事業内容により必要

居住サポート住宅改修事業  
完了実績報告要件適合確認書（申請者）

要件の確認 1～6		申請者 確認欄
認定	1 居住サポート住宅として地方公共団体から認定されるものであること	<input checked="" type="checkbox"/>
	2 当事業による補助を受けた居住サポート住宅として10年以上管理するものであること	<input checked="" type="checkbox"/>
家賃	3 入居者の家賃の上限額が家賃算定基礎額（収入分位が40%を超え50%以下の場合を想定）に規模係数及び市町村立地係数を乗じて得た額（住戸床面積75㎡以上の一戸建て・長屋建てについては、家賃上限額を従前の1.5倍）以下である	<input checked="" type="checkbox"/>
入居者 ※	4 入居者（世帯）が次の①～⑯のいずれかに該当する者（世帯）であること	
	①高齢者	<input checked="" type="checkbox"/>
	②障害者	<input checked="" type="checkbox"/>
	③子どもを養育している者	<input checked="" type="checkbox"/>
	④被災者	<input type="checkbox"/>
	⑤低額所得者	<input type="checkbox"/>
	⑥外国人	<input type="checkbox"/>
	⑦中国残留邦人	<input type="checkbox"/>
	⑧児童虐待を受けた者	<input type="checkbox"/>
	⑨ハンセン病療養所入所者等	<input type="checkbox"/>
	⑩DV被害者	<input type="checkbox"/>
	⑪拉致被害者	<input type="checkbox"/>
	⑫犯罪被害者等	<input type="checkbox"/>
	⑬更生施設退所者等	<input type="checkbox"/>
	⑭困難な問題を抱える者	<input type="checkbox"/>
	⑮生活困窮者	<input type="checkbox"/>
	⑯被災者（準ずる区域として国土交通大臣が定めるもの）	<input type="checkbox"/>
⑰ 賃貸住宅供給促進計画に定める住宅確保要配慮者 （要配慮者： LGBTをはじめとする性的マイノリティ）	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他	5 地方公共団体の空家等対策計画等（供給促進計画、地域住宅計画等滑入居賃貸住宅又は居住サポート住宅への有効活用等の推進が位置づけられている計画） （計画名： ○○県賃貸住宅供給促進計画）	<input checked="" type="checkbox"/>
	6 居住支援協議会等が住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅又は居住サポート住宅等、地方公共団体が居住支援協議会等と連携に係る取組を行っている	<input checked="" type="checkbox"/>
	7 賃貸住宅供給促進計画（住宅セーフティネット法第5条第1項に規定する都道府県賃貸住宅供給計画及び同法第6条第1項に規定する市町村賃貸住宅供給促進計画を指す）を策定している地方公共団体の管内の居住サポート住宅であること （地方公共団体名： ●●県●●市）（●●県●●市まで）	<input checked="" type="checkbox"/>

登録した専用住宅の入居者に該当していることを確認してチェックをいれてください。

都道府県または市町村の賃貸住宅供給促進計画に定める住宅確保要配慮者を入居者として登録した場合は、その内容を記入してください。

位置付けが記載されている計画名称を記入して下さい。  
※確認の仕方としては、地方公共団体の空家等対策計画、地域住宅計画、供給促進計画等に、空家の有効活用等の推進の位置づけがあることを確認し、計画名を記入ください。

※ 補助対象となる入居者は、居住サポート住宅改修事業において必ず「地方公共団体が居住支援協議会等と連携に係る取組を行っている」要件を満たす必要があります。確認の上、チェックしてください。

上記の事業要件を確認しました。  
上記事業要件に合致しておりますので、記名の上、確認書を提出します。尚、上記事業要件に1つでも違反した場合は、補助金を返還します。

申請者 株式会社 KS住宅

令和 ● 年 1 月 15 日 法人名

正式に完了実績報告書を提出する日付を記入します。事前相談中は、空欄としてください。

代表取締役 住宅太郎

(申請者名)  
株式会社 KS住宅

**建築士の【KSJ】確認  
記載書類です。**

居住サポート住宅改修事業  
工事に係る要件適合確認書【検査済証あり】（建築士）

適合確認項目		建築士 確認欄
補助 対象 改修 工事 の 要件	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	耐震改修工事	<input type="checkbox"/>
	共同居住用住居に用途変更するための改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	間取り変更工事（変更後の間取りについて、法令に適合している事）	<input type="checkbox"/>
	子育て世帯対応改修工事（子育て支援施設の併設に係る工事を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>
	防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/>
	交流スペースを設置する工事	<input type="checkbox"/>
	省エネ改修工事	<input type="checkbox"/>
	安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/>
	防音・遮音工事	<input type="checkbox"/>
	居住のために最低限必要な改修工事（発災時に被災者向け住居に活用できるものとして自治体に	<input type="checkbox"/>
	調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/>
	居住支援協議会等が必要と認める改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<input type="checkbox"/>
	インスペクション（調査・検査）の報告書に基づいた改修工事（インスペクションを実施した場合）	<input type="checkbox"/>

確認申請が必要な改修工事で完了検査を受け検査済証を取得している場合はこの様式を提出してください。

完了報告する工事内容が、補助要件に適合していることを確認してチェックをいれてください。

本適合確認書の作成者は改修工事を実施する建物について、当該工事の設計・工事監理ができる建築士資格を有する建築士であり、かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に所属する建築士に限ります。

上記の要件を確認した建築士について記入してください。

令和 ● 年 1 月 15 日

＜建築士＞ ( 一級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録 ○○○○○○○ 号

建築士名	資格 有太			
建築士事務所名	×××一級建築士事務所			
登録番号	△△△	知事登録	◇◇◇◇	号
事務所所在地	東京都中央区日本橋〇-〇-〇			
電話	03-1234-56XX			

事前審査提出日ではありません。正式に完了実績報告書を提出する日付を記入します。事前審査中は、空欄としてください。

(申請者名)  
株式会社 KS住宅

建築士の [KS] 確建  
記載書類です。

居住サポート住宅改修事業  
工事に係る要件適合確認書【検査済証なし】(建築士)

適合確認項目		建築士 確認欄
工事等の計画が建築基準関係規定に適合するものであること		<input checked="" type="checkbox"/>
補助 対象 改修 工事 の 要件	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	耐震改修工事	<input type="checkbox"/>
	共同居住用住居に用途変更するための改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	間取り変更工事(変更後の間取について、法令に適合している事)	<input type="checkbox"/>
	子育て世帯対応改修工事(子育て支援施設の併設に係る工事を含む)	<input checked="" type="checkbox"/>
	防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/>
	交流スペースを設置する工事	<input type="checkbox"/>
	省エネ改修工事	<input type="checkbox"/>
	安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/>
	防音・遮音工事	<input type="checkbox"/>
	居住のために最低限必要な改修工事(発災時に被災者向け住居に活用できるものとして自治体に)	<input type="checkbox"/>
	調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/>
	居住支援協議会等が必要と認める改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>
	居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<input type="checkbox"/>
	インスペクション(調査・検査)の報告書に基づいた改修工事(インスペクションを実施した場合)	<input type="checkbox"/>

確認申請が不要な改修工事、  
または確認申請が必要でも完了  
検査がなく検査済証が出ない  
改修工事の場合、この様式  
を提出してください。

完了報告する工事内容が、補助  
要件に適合していることを確認し  
てチェックを入れてください。

本適合確認書の作成者は改修工事を実施する建物について、当該建物を新築する場合の設計・工事監理ができる建築士資格を有する建築士であり、かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に所属する建築士に限ります。

上記の要件を確認した建築士について記入してください。

令和 ● 年 1 月 15 日

建築士 > ( 一級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録 ○○○○○○○ 号

事前審査提出日ではありません。正式に完了実績報告書を提出する日付を記入します。事前審査中は、空欄としてください。

建築士名 資格 有太  
事務所名 ×××一級建築士事務所  
登録番号 △△△ 知事登録 ◇◇◇◇ 号  
事務所所在地 東京都中央区日本橋〇-〇-〇  
電話 03-1234-56××

(申請者名)  
株式会社 KS住宅

【KSJ】様式1完

申請日 令和●年 1月 15日  
住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業交付事務局 殿

令和●年度居住サポート住宅改修事業

交付決定通知書の通知日と番号を記入してください。  
【共同居住型以外】住宅への改修工事

正式に完了実績報告書を提出する日付を記入します。事前相談中は、空欄としてください。

令和●年●月●日付けKSJ●-3-00をもって交付決定の通知を受けた標記事業が完了したため、令和●年度スマートウェルネス住宅等推進事業交付規程（居住サポート住宅改修事業）第11の規定により、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

住宅の名称	(フリガナ) スマートウェルネスハウス スマートウェルネスハウス
住宅の所在地 (地名地番)	東京都新宿区XX町一丁目〇〇番地〇

該当するチェックボックスを■にしてください。

1 交付申請者	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> 賃貸人 <small>該当する□をチェックしてください。</small>	
	法人名	(フリガナ) カブシキカイシャケイエスジュウタク 株式会社 KS住宅
	所属・役職	(フリガナ) タイヒョウトリシマリヤク 代表取締役
	氏名	(フリガナ) ジュウタク タロウ 住宅 太郎
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒 111-0000 東京都千代田区XX町〇〇-〇
法人 <input checked="" type="checkbox"/> 商業登記現在事項証明書写し	電話	03-6666-XXXX
	e-mail	123@oo.jp
	共同事業主・発注者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし(単独事業) <input type="checkbox"/> あり(共同事業)

# ※個人の場合は本人確認ができる書類、法人の場合は法人の実在確認ができる書類を提出。  
※ 法人の場合は法人名・代表者役職・代表者氏名、個人の場合は氏名を記入してください。  
※ 下記2,3について、交付申請者と同じ場合は記入は不要です。

該当するチェックボックスを■にしてください。

2 住宅の所有者	法人名	
	所属・役職	
	氏名	大家 配慮
	住所	〒 123-0000 東京都新宿区下落合〇-〇-〇
個人 <input checked="" type="checkbox"/>	電話	03-5555-XXXX
法人 <input type="checkbox"/>	e-mail	456@oo.jp

交付申請者と異なる場合はご記入ください。

3 住宅の賃貸人	法人名	
	所属・役職	
	氏名	
	住所	〒 (都道府県から記入)
個人 <input type="checkbox"/>	電話	
法人 <input type="checkbox"/>	e-mail	

交付申請者と異なる場合はご記入ください。同一の場合は、未記入。

4 本交付申請に係る事務担当者	法人名	(フリガナ) カブシキカイシャケイエスジュウタク 株式会社 KS住宅
	所属・役職	(フリガナ) キカクブ フチョウ 企画部 部長
	氏名	(フリガナ) チンタイ ハナコ 賃貸花子
	住所	〒 111-0000 東京都千代田区XX町〇〇-〇
個人 <input type="checkbox"/>	電話	03-XXXX-XXXX
法人 <input checked="" type="checkbox"/>	e-mail	〇△@XXX.ne.jp
	緊急連絡先	090-1111-XXXX

該当するチェックボックスを■にしてください。

5 本交付申請に係る経理担当者 (補助事業者が法の場合選任)	法人名	(フリガナ) カブシキカイシャ ケイエスジュウタク 株式会社 KS住宅
	所属・役職	(フリガナ) キカクブ フチョウ 企画部 部長
	氏名	(フリガナ) チンタイ タロウ 賃貸太郎
	住所	〒 111-0000 東京都千代田区神田〇-〇-〇
個人 <input type="checkbox"/>	電話	03-6666-XXXX
法人 <input checked="" type="checkbox"/>	e-mail	〇△@XXX.ne.jp
	緊急連絡先	090-1111-XXXX

該当するチェックボックスを■にしてください。

※事務担当者は交付決定通知書等の重要書類の送付先になります。平日の日中に連絡が可能で確実に書類が受け取れる連絡先を明記してください。

※交付申請者の委任により全ての事務を事務担当者に代行することは可能です。事務局から申請や工事について確認する場合がありますので、平日の日中に連絡を取れる方としてください。交付申請者に属さない方へ委任される場合は委任状を添付してください。

(申請者名)

様式5完「事業費総括表」を先に記入してください。

【KSJ】様式2完

### 【精算額の算出総括表】

#### 1. 改修工事費（消費税抜）

（単位：千円）

	総事業費	事業費のうち補助対象外となる金額	補助対象事業費	備考
住宅部分改修工事費	10,350	1,004	9,346	
施設部分改修工事費	2,495	217	2,278	
計	12,845	1,221	11,624	

※工事費は様式5完「事業費総括表」を記入すると、白色セルに総事業費・補助対象外事業費・補助対象事業費が、自動入力されます。ご確認ください。

#### 2. 補助対象専用住宅

（単位：千円）

	補助対象専用住宅	改修工事に伴う準備費用	子育て支援施設	
補助対象住戸数及び子育て支援施設数	10戸	0戸	1施設	
補助上限額（千円）	10,610	0	12,500	・・・(1)

※補助限度額は各上限額から調査設計費補助額を差し引いた額となります。

様式3完の戸当たりの上限額の合計より調査設計補助額を差し引いた額が自動入力されます。

家賃実額を入力してください。

（単位：千円）

	補助対象専用住宅	改修工事に伴う準備費用	子育て支援施設	合計
D：補助対象事業費（千円）	9,346		2,278	11,624
補助率	1/3	1/3	1/3	1/3
補助計算額（千円）	3,115	0	759	3,874
E：補助金精算額（千円）	3,115		759	3,874

※補助対象事業費、補助計算額は千円未満切り捨て

※補助上限額(1)と補助計算額(2)を比較して、低い方の額が補助金精算額となります。

### 【補助金精算調書】

（単位：千円）

区分		金額等	備考
交付決定内容	A	居住サポート住宅改修事業の補助対象事業費(千円)	11,624
	B	補助率	1/3
	C	補助計算額(千円)	3,874
補助金精算額	D	精算対象事業費	11,624
	E	精算補助金額	3,874
F	補助金返納額又は不用額 C-E	0	
G	補助金受入済額	0	
H	差引受入未済額又は超過額 E-G	3,874	

交付決定通知書より転記してください。

補助要望額が、交付決定の補助金申請額を上回る場合は、交付決定時の補助金申請額を超えることはできません。

選択してください。

橙色のセルは、入力してください。白色のセルは、自動入力されます。

V. R8\_260401

株式会社 KS住宅

事業の概要及び補助要望額

登録申請内容を記入してください。交付申請時より変更が生じた場合は、変更後の内容を記入し、登録システム申請も変更してください。

1. 認定概要
認定主体: 東京都
協議会名称: 東京都居住支援協議会
認定申請者: 株式会社KS住宅 代表取締役 住宅太郎
住宅名称: スマートウェルネスハウス
所在地: 東京都新宿区XX町一丁目〇番地〇
用途: 共同住宅

改修工事前の概要を記入してください。

2. 住宅の概要
改修工事前: 戸数18, 延べ面積364.00m2
改修工事後: 戸数12, 延べ面積364.00m2
用途: 共同住宅

改修工事後の概要を記入してください。

申請する建物についての補助金制度
補助制度名: 〇〇〇区住宅リフォーム制度

3. 補助対象費用
表: 部屋番号, 床面積, 限度額, 各種改修工事チェック欄, 設定家賃

戸数や施設数を記入すると補助上限額が自動的に記入されます。

指定を受けた居住支援法人が見守り等の居住支援を行う場合のみ計上できます。

様式5交「事業費総括表」を記入すると、白色セルに総事業費・補助対象外事業費・補助対象事業費・補助額が自動入力されます。

補助額
総事業費: 10,350千円
補助対象外事業費: 1,004千円
補助対象事業費: 9,346千円
調査設計の交付申請において受領した居住サポート住宅の補助額: 750千円

改修工事に伴う準備費用(借上)は、調査設計画費補助院実績報告書から住宅及び施設の補助額を転記してください。

4. 工事概要
請負契約日: 令和10年10月20日
改修工事期間: 令和10年10月21日 - 令和12月26日

5.交付申請時からの軽微な変更の有無の確認		変更	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(1)	「バリアフリー改修工事」 <変更箇所・内容> 部屋番号102において、トイレ内手すりの位置を変更した。 それに伴う補助対象工事費の変更はありません。	変更	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(2)	「耐震改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(3)	「共同居住用住居に用途変更するための改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(4)	「間取り変更工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(5)	「子育て世帯対応改修工事」（子育て支援施設の併設に係る工事を含む） <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(6)	「防火・消火対策工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(7)	「交流スペースを設置する工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(8)	「省エネ改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(9)	「安全確認のための設備の改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(10)	「防音・遮音工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(11)	「居住のために最低限必要な改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(12)	「調査において居住のために最低限必要と認められた工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(13)	「居住支援協議会等が必要と認める改修工事」 <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(14)	「居住支援法人が見守り等の居住支援を行う登録住宅として運営するために必要な改修工事」 <居住支援法人名> <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
	「その他」（認定住戸の変更等） <変更箇所・内容>	変更	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無

完了時に変更になった内容を記入してください。

工事変更に伴い補助対象工事金額の変更の有無も記入してください。

認定住戸工事の取りやめ等、居住サポート住宅の認定変更に関する内容は、こちらに記入してください。

# 請求書

様式2完のHの金額を一円単位で記入してください。

請求額 金 3,874,000 円

交付決定通知日や番号を記入してください。

ただし、令和●年10月27日付け KSJ0●-3-00 をもって交付決定のあった、令和●年度スマートウェルネス住宅等推進事業に係る国庫補助金として、上記の金額を請求いたします。

令和●年1月15日

住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業交付事務局 殿

正式に完了実績報告書を提出する日付を記入します。事前相談中は、空欄としてください。

請求者： 住所 〒 123-0000 東京都千代田区XX町00-0

氏名又は名称 株式会社 KS住宅

代表者の職名・氏名 代表取締役 住宅太郎

誤りがないよう注意して記入してください。

振込先：

銀行名	フリガナ	▲▲▲ギンコウ					
		(銀行コード：XXXXX) ▲▲▲銀行					
支店名	フリガナ	トウキョウシテン					
		(支店コード：XXX) 東京支店					
預金種別		<input checked="" type="checkbox"/>	普通	<input type="checkbox"/>	当座		
<input type="checkbox"/> 座番号	*右詰めで記入			6	4	9	X X
<input type="checkbox"/> 座名義	フリガナ	カブシキカイシャ ケイエスジュウタク					
		株式会社 KS住宅					

## 【事業費総括表】

(注)  : 原則として橙色に着色したセルに記入してください。他のセルは自動的に記入されるセルです。  
計算式を壊さないようご注意ください。

### 1. 対象住戸補助対象共用部工事費の算出(税別)

t2	補助対象住戸面積按分比	0.833
----	-------------	-------

t2は面積按分表で算出した、住戸面積の合計に対する補助対象住戸面積の合計の比率です。

「面積按分参考」で算出した補助対象住戸面積按分比(t2)を転記してください。ただし、全住戸が補助対象である場合は1を入力してください。

イ	共用部工事費	750,000
---	--------	---------

イは見積書に記載された工事費のうち、共用部の工事費合計金額を記載してください。

精算による共用部補助対象工事費を記入してください。

□ イ×t2	補助対象共用部工事費	624,975
-----------	------------	---------

### 2. 補助対象工事費の算出

添付8工事費精算内訳書より、住宅専用部分工事費を算出して、記入してください。

精算内訳書より、住宅専用部分補助対象外工事費を算出して、記入してください。

工事項目	工事費計	補助対象外工事費	補助対象工事費	備考
<b>住宅部分改修工事費</b>				
専用住宅部分工事費	8,789,712	799,901	7,989,811	
共用部分工事費	イを転記 750,000	125,025	□を転記 624,975	補助対象住戸面積按分
補助対象外住宅等工事費	0	0		
直接工事費 計	9,539,712	924,926	8,614,786	
諸経費等共通費	810,288	78,562	731,726	直接工事費按分
合計 ……①	10,350,000	1,003,488	9,346,512	
<b>施設部分改修工事費</b>				
子育て支援専用部分工事費	2,300,000	200,000	2,100,000	
補助対象外施設等工事費	0	0		
直接工事費 計	2,300,000	200,000	2,100,000	
諸経費等共通費	195,000	16,957	178,043	直接工事費按分
合計 ……②	2,495,000	216,957	2,278,043	
総工事費 (①+②)	12,845,000	1,220,445	11,624,555	

注) 住宅と施設の諸経費等共通費率はそれぞれの直接工事費に対し同率としてください。

### 3. 千円に単位を改めた金額：総額及び補助対象欄については切り捨て(補助対象外で合計値の整合性を調整)

(単位：千円)

合計工事費(千円、税抜き)	総工事費計	補助対象外工事費	補助対象工事費	備考
住宅部分	10,350	1,004	9,346	
施設部分	2,495	217	2,278	

住宅の名称を記入してください。誤りがないように注意してください。

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

＜共同居住型住宅以外の場合にご記入ください＞

改修前後の面積を記入してください。

該当する登録基準をチェックしてください。

住宅の名称	スマートウエルネスハウス			
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が18㎡以上 改修前: 13.00×2 ㎡ 改修後: 26.00 ㎡ <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 *共用部分に共同して利用するため適切な備えることにより、各住居部分に備える <input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用(地域: )			
部屋番号	102・202		号室	住戸状況 <input checked="" type="checkbox"/> 空室 <input type="checkbox"/> 既入居
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸 <input type="checkbox"/> 改修時まで退去	
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	( 号室) <input type="checkbox"/> 対象者が入居済み	
補助対象工事(住戸)				
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> 車椅子使用者に必要な空間を確保した便所及び浴室等の設置			
	<input checked="" type="checkbox"/> セルをクリックすると、選択肢が出てきます。対象となる工事チェックを入れてください。 玄関の段差を緩和(土間を10cmかさ上げ、居室内の段差を床かさ上げにより解消する。)			
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと			
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事			
<input checked="" type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて		2住戸を1住戸にし、1Rから1LDKに間取り変更工事を行う。	
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	<input type="checkbox"/> 選択してください <input type="checkbox"/> 選択してください <input type="checkbox"/> 選択してください			
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備			
<input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事				
<input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体(外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)			

工事内容が同様の住戸番号を記入してください。また、既入居住宅が複数あり、状況が異なる場合は住戸毎に「様式6完住戸」のシートを作成してください。

改修前後の住戸内の設備をチェックしてください。

住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。

「選択してください」のセルをクリックすると補助対象とする工事項目の選択肢が表示されます。該当工事項目を、選んで表示させて下さい。また、橙色の行に具体的な工事内容を記述してください。工事項目が多い場合は、行を追加してください。

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事	
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<p style="text-align: center;">居住支援法人名</p> <hr/> <p style="text-align: center;">居住支援の内容</p>

住宅の名称を記入してください。

### 対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外 ＜共同居住型住宅以外の場合にご記入ください＞

改修前後の面積を記入してください。

該当する登録基準をチェックしてください。

住宅の名称	スマートウエルネスハウス				
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が18㎡以上 改修前: 13.00×2 ㎡ 改修後: 26.00 ㎡ <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 *共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用 (地域: 面積基準: ㎡)				
部屋番号	101・201		号室	住戸状況	<input checked="" type="checkbox"/> 空室 <input type="checkbox"/> 既入居
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸		<input type="checkbox"/> 改修時まで退去
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	( 号室)		<input type="checkbox"/> 対象者が入居済み
補助対象工事 (住戸)					
<input type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止				
	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止				
セルをクリックすると、選択肢が出てきます。対象となる工事にチェックを入れてください。 ※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと					
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事		住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて		2住戸を1住戸にし、1Rから1LDKに間取り変更工事を行う。		
<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	10.火傷防止用カバー付き水栓、サーモスタット式水栓の設置		浴室の水栓を2ハンドル式より1ハンドルサーモスタット付レバー水栓カバー付きに変更		
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備				
<input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事					
<input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体 (外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)				

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事	
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<p style="text-align: center;">居住支援法人名</p> <hr/> <p style="text-align: center;">居住支援の内容</p>

住宅の名称を記入してください。

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

改修前後の面積を記入してください。

＜共同居住型住宅以外の場合にご記入ください＞

住宅の名称	スマートウエルネスハウス <b>該当する登録基準をチェックしてください。</b>				
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が18㎡以上 改修前: 13.00×2 ㎡ 改修後: 26.00 ㎡ <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 *共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用 (地域: _____ 面積基準: _____ ㎡)				
部屋番号	103・203		号室	住戸状況	<input checked="" type="checkbox"/> 空室 <input type="checkbox"/> 既入居
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸		<input type="checkbox"/> 改修時まで退去
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	( 号室)	<input type="checkbox"/> 対象者が入居済み	
補助対象工事 (住戸)					
<input type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> 車椅子使用者に必要な空間を確保した便所及び浴室等の設置		<b>工事内容が同様の住戸番号を記入してください。また、既入居住宅が複数あり、状況が異なる場合は住戸毎に「様式6完住戸」のシートを作成してください。</b>		
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと				
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事				
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて				
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	_____ 選択してください _____ 選択してください _____ 選択してください				
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備				
<input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事					
<input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体 (外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)				

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事		
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">         住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。       </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input checked="" type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	脱衣所・玄関に腰掛台設置 普通便座を暖房便座に交換、風呂・脱衣所に暖房乾燥機設置
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	居住支援法人名	
	居住支援の内容	

住宅の名称を記入してください。

### 対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

改修前後の面積を記入してください。

＜共同居住型住宅以外の場合にご記入ください＞

住宅の名称	スマートウェルネスハウス <b>該当する登録基準をチェックしてください。</b>	
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 *共用部分に共同して利用するため <input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用(地域)	改修前: 13.00×2 ㎡    改修後: 26.00 ㎡ <small>※浴室古しくはシャワー室を 備えることにより、各住居部分に</small>
部屋番号	104・204	
付帯設備	改修前 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 改修後 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸 <input type="checkbox"/> 改修時まで退去 ( 号室) <input type="checkbox"/> 対象者が入居済み
改修前後の住戸内の設備をチェックしてください。	補助対象工事(住戸)	
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事 <input type="checkbox"/> 耐震改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> 車椅子使用者に必要な空間を確保した便所及び浴室等の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 玄関の段差を緩和(土間を10cmかさ上げ、居室内の段差を床かさ上げにより解消する。)
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事 <input type="checkbox"/> 間取り変更工事 <input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事 <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事 <input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事 改修後の間取りについて <input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体(外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと 選択してください 選択してください 選択してください <input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備

該当する登録基準をチェックしてください。

工事内容が同様の住戸番号を記入してください。また、既入居住宅が複数あり、状況が異なる場合は住戸毎に「様式6完住戸」のシートを作成してください。

改修前後の住戸内の設備をチェックしてください。

セルをクリックすると、選択肢が出てきます。対象となる工事チェックを入れてください。

住戸内の補助申請する工事項目をチェックして、具体的な工事内容を記述してください。

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事		
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	
<input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input checked="" type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	脱衣所・玄関に腰掛台設置 普通便座を暖房便座に交換、風呂・脱衣所に暖房乾燥機設置
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	居住支援法人名  居住支援の内容	

株式会社 KS住宅

住宅の名称を記入してください。誤りがないように注意してください。

### 対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

改修前後の面積を記入してください。

＜共同居住型住戸以外の場合にご記入ください＞

該当する登録基準をチェックしてください。

住宅の名称	スマートウェルネスハウス		
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が18㎡以上 <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上 <input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用 (地域: _____ 面積基準: _____ ㎡)	改修前: 13.00×2 ㎡	改修後: 26.00 ㎡
部屋番号	105	号室	住戸状況 <input checked="" type="checkbox"/> 空室 <input type="checkbox"/> 既入居
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	( 号室) <input type="checkbox"/> 改修時まで退去 <input type="checkbox"/> 対象者が入居済み
補助対象工事 (住戸)			
改修前後の住戸内の設備をチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> 車椅子使用者に必要な空間を確保した便所及び浴室等の設置	工事内容が同様の住戸番号を記入してください。また、既入居住宅が複数あり、状況異なる場合は住戸毎に「様式6完住戸」のシートを作成してください。	
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと		
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事		
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて		
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	_____ 選択してください _____ 選択してください _____ 選択してください		
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備		
<input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事			
<input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体 (外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)		

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による	
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事		
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">         住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。       </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input checked="" type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	脱衣所・玄関に腰掛台設置 普通便座を暖房便座に交換、風呂・脱衣所に暖房乾燥機設置
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	居住支援法人名   居住支援の内容	

住宅の名称を記入してください。誤りがないように注意してください。

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以  
＜共同居住型住宅以外の場合にご記入ください＞

改修前後の面積を記入してください。

住宅の名称	スマートビジネスハウス		該当する登録基準をチェックしてください。	
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input checked="" type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が18㎡以上 <input type="checkbox"/> (既存住宅)各戸の床面積が13㎡以上	改修前: 26.00 ㎡    改修後: 26.00 ㎡ <small>*共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合</small>	<input type="checkbox"/> 共用部分に、右記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅供給促進計画による緩和された床面積基準適用 (地域:                      面積基準:                      ㎡)	
部屋番号	205		号室	住戸状況 <input checked="" type="checkbox"/> 空室 <input type="checkbox"/> 既入居
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	※既入居住戸	<input type="checkbox"/> 改修時まで退去
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室	( 号室)	<input type="checkbox"/> 対象者が入居済み
補助対象工事 (住戸)				
改修前後の住戸内の設備 をチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> 車椅子使用者に必要な空間を確保した便所及び浴室等の設置			
バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/>			
耐震改修工事	<input type="checkbox"/> ※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと			
用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事			
間取り変更工事	<input checked="" type="checkbox"/> 改修後の間取りについて    3DKを2LDKの間取りに変更するため、ダイニングと隣接する居室の壁を撤去し、LDとして利用できるように改修する。			
子育て世帯対応改修工事	<input type="checkbox"/> 選択してください <input type="checkbox"/> 選択してください <input type="checkbox"/> 選択してください			
防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備			
交流スペースを設置する工事	<input type="checkbox"/>			
省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体 (外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)			

工事内容が同様の住戸番号を記入してください。また、既入居住宅が複数あり、状況が異なる場合は住戸毎に「様式6完住戸」のシートを作成してください。

住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事	
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<p style="text-align: center;">居住支援法人名</p> <hr/> <p style="text-align: center;">居住支援の内容</p>

### 共用部工事内容説明書【共同居住型以外】

<共用部の工事がある場合に、専用部に属する共用部、建物全体の共用部、その他共用部毎に1枚ご記入ください>

住宅の名称	スマートウエルネスハウス	
共用部の箇所	<input type="checkbox"/> 専用部に属する共用部 <input checked="" type="checkbox"/> 建物全体の共用部 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
工事部位	室名	工事内容 (記述)
廊下・階段	-	共用廊下・階段に手すりを設置し、階段の勾配を緩くする。
アプローチ	-	スロープの新設
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>セルをクリックすると、選択肢が出てきます。対象となる工事にチェックを入れてください。</p> </div>		
補助対象工事 (共用部)		
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 外構に関わる改修	共用廊下と共用階段に手すりを設置           現状の階段より蹴上を低く、踏面を広げ段数を増加する       地盤面から共用エントランス廊下までのスロープを設置
	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>共用部に関する工事の全体像が把握できる様に工事を行う部位、内容について記述してください。下欄の補助対象工事欄に対する補足説明も記入してください。</p> </div>	
	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>住戸内の補助申請する具体的な工事内容を記述してください。</p> </div>	
	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>共用部に、子育て世帯対応改修工事がある場合は、「選択してください」のセルをクリックすると補助対象とする工事項目の選択肢が表示されます。該当工事項目を、選んで表示させてください。また、橙色の行に具体的な工事内容を記述してください。工事項目が多い場合は、行を追加してください。</p> </div>	
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと	
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事	
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて	
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	選択してください 選択してください 選択してください	
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備	
<input type="checkbox"/> 交流スペースを設置する工事		
<input type="checkbox"/> 省エネ改修工事	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 <input type="checkbox"/> 躯体 (外壁、屋根、天井または床に係る断熱改修)	

<input type="checkbox"/> 安否確認のための設備の改修工事	<input type="checkbox"/> 入居者の状況を検知する機器の設置 <input type="checkbox"/> 通報装置の設置 <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 防音・遮音工事	<input type="checkbox"/> 床の防音・遮音工事（二重床、床仕上げ材の改修等） <input type="checkbox"/> 壁・界壁の防音・遮音工事（多孔質吸音材料の設置等） <input type="checkbox"/> 開口部の防音・遮音工事（防音サツ、二重窓の設置等） <input type="checkbox"/> その他、国土交通省の協議による
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事	
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> ①物件取得の直後又は②サブリースにより住宅を供給する主体がサブリース物件の借上直後に行う、居住のために最低限必要な改修工事 <input type="checkbox"/> その他の工事
<input type="checkbox"/> 居住支援法人が見守り等の居住支援を行う居住サポート住宅として運営するために必要な改修工事	<p style="text-align: center;">居住支援法人名</p> <hr/> <p style="text-align: center;">居住支援の内容</p>

子育て支援施設工事内容説明書【共同居住型以外】  
 <共同居住型以外で子育て支援施設の工事がある場合にご記入ください>

補助対象となる子育て支援施設の内容		
施設の名称	施設種別 根拠法等事業種別	施設面積
すまいる子育てサロン	児童福祉法に規定する地域子育て支援拠点事業 公的助成に基づき運営される育児事業に供するスペース又は住民等の自主運営による共同育児活動の場に供するスペース	52.00 m <sup>2</sup>
施設の名称を記入して下さい。 誤りがないよう注意してください。		m <sup>2</sup>
		m <sup>2</sup>
		m <sup>2</sup>

交付申請要領P12表5「補助対象になる子育て支援施設」より施設種別と根拠法等事業種別を記入してください。

※完了実績報告時に、子育て支援施設の適正運用が確認できる書類等を提出してください

工事部位・内容（記述）	
工事箇所	既存建物の1階部分の一部
補助対象となる子育て支援工事	既存住戸4室を子育てサロンに改修する以下の工事 ・サロンスペース、専用トイレ、調理室等の設置 ・上記内装工事 ・上記給排水衛生設備工事 ・上記電気設備工事 ・上記空調工事
補助対象外となる子育て支援工事	・壁掛エアコン設置工事 ・消火器設置

### 改修工事前後の写真（外観・内観）

- \* 外観は、建物立地が確認できるものとしてください。
- \* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前	改修後
敷地の周囲を含んだ建物全体の写真	敷地の周囲を含んだ建物全体の写真
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"><p><b>交付申請時と同じ写真を添付</b></p></div> <p>交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"><p><b>敷地周辺と建物の関係がわかる遠景写真を貼りつけてください。改修後写真は、改修前と同一方向からの撮影としてください。</b></p></div> <p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 12 月 27 日

撮影日を記入してください。

改修前後の建物全景写真

\* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前	改修後
北側 立面	
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと <b>交付申請時と同じ写真を添付</b>	完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと <b>四方向の全景写真を貼りつけてください。 改修前の写真と同一方向からの撮影として ください。</b>
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 12 月 27 日
東側 立面	
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと	完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 12 月 27 日
南側 立面	
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと	完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 12 月 27 日
西側 立面	
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと	完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 月 日

(申請者名)  
株式会社 KS住宅

対象住戸工事において、工事内容が同じでも別の申請対象住戸がある場合は、シートを増やして申請全ての住戸の写真を添付してください。

部屋番号  
101

改修後図面と整合している部屋名(部屋番号)を記入してください。

改修前・中・後の全室、部位(外部・内部)写真、補助要件確認写真  
\* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、工事中の写真を中心に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前				改修中				改修後			
室名	居間	部位	壁	室名	LDK	部位	壁	室名	LDK	部位	壁
<p>交付申請時と同じ写真を添付</p> <p>交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> <p>撮影日を記入してください。</p>				<p>室、部位について、完了した改修工事部分が鮮明に確認できるように張り付けてください。</p> <p>補助対象とする施工内容が改修後に隠れてしまう部位は、施工中がわかる写真を貼りつけてください。</p> <p>工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助対象工事(断熱材、構造材等)については、工事中の写真を添付してください</p>				<p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> <p>施工前と同じアングルの完了写真を貼りつけてください。</p>			
室名	○○○	部位	○○○	室名	○○○	部位	○○○	室名	○○○	部位	○○○
<p>交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>				<p>工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助対象工事(断熱材、構造材等)については、工事中の写真を添付してください</p>				<p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>			
撮影日 令和 ● 年 9 月 10 日	撮影日 令和 ● 年 11 月 27 日	撮影日 令和 ● 年 12 月 27 日									

(申請者名)  
株式会社 KS住宅

(委任状)

事務担当者の変更がある場合は、提出  
をしてください。

## 委 任 状

補助事業の名称 スマートウェルネス住宅等推進事業  
対象事業名 居住サポート住宅改修事業（住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業）  
住宅の名称 **スマートウェルネスハウス**

様式1完の住宅の名称と一致  
させてください。

私は、下記の者を、表記の事業に係る事務担当者と定め、本件事業における住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業交付事務局との唯一の連絡窓口として指名するとともに、本件事業の実施に関する手続き業務の一切を委任します。

### 記

事務担当者氏名 **賃貸花子**  
法人名 株式会社KS住宅 企画部 部長  
所属・役職  
住所 〒 111-0000  
東京都千代田区XX町〇〇-〇

事務担当者の任期 補助事業の実施に関する一切の業務が完了し、定期報告窓口に業務を引き継ぐまで。ただし、委任者が後任事務担当者を指名した場合は、この限りではない。

令和 ● 年 9 月 10 日

委任者住所 〒 111-0000  
東京都千代田区XX町〇〇-〇

委任者氏名 株式会社KS住宅 代表取締役 住宅 太郎

様式1完の交付申請者の住所・会社名・氏名を記入してください。

完了時に面積が変更になった場合は、事前相談時にご報告ください。また完了時の住戸面積を記入して按分表を作成しなおしてください。

全住戸が補助対象住戸の場合  
は作成不要です。

		建物住戸部分											
		補助対象住戸部分 (㎡)								計	補助対象外 住戸等部分 (㎡)	住戸面積 合計 (㎡)	
		住戸部屋番号 住戸面積 (S) 戸当たり比率 (t1 : s/a)											
各階住戸面積	5階	部屋番号										補助対象外住戸の部屋番号と補助対象外住戸床面積の合計を記載してください。	0.00
		t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
	4階	部屋番号										0.00	
		t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
	3階	部屋番号										0.00	
		t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
	2階	部屋番号	201	202	203	204	205					206 207	182.00
		S	26.00	26.00	26.00	26.00	26.00				130.00		
	1階	部屋番号	101	102	103	104	105					0	130.00
		t1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0	0				
	合計										a	b	c=a+b
	補助対象住戸の部屋番号と補助対象住戸床面積を記載してください。										0.8333		
											t2 : a/c		

<作表手順>

- (1) 補助対象住戸部分の黄色欄上段に補助対象住戸の部屋番号（室名）を記入してください。
- (2) 補助対象住戸部分の黄色欄下段に1戸ごとの住戸面積を記入してください。
- (3) 補助対象外住戸部分の黄色欄に各階の補助対象外住戸面積の合計を記入してください。共用廊下や階段等を含めないで下さい。
- (4) t1は補助対象住戸面積合計に対する1戸ごとの住戸面積の比率です。自動計算されます。
- (5) t2は補助対象外住戸も含めた住戸面積全体に対する補助対象住戸面積合計の比率です。自動計算されます。
- (6) この表の欄が足りない場合は、申請建物に応じて表を修正してください。

住戸面積の合計は、建物の全ての住戸の合計面積です。

<注意>

住戸面積の算出方法は建築基準法に準拠します。ポーチ・アルコーブは住戸の使用実態に合わせ、必要に応じて住戸面積又は共用部面積に含めて下さい。